

水戸市オリエンテーリング協会



オリエンテーリング風景

I 設立年月日

昭和53年4月1日（1978年）

II 設立の経緯

本協会は、昭和47年に国の補助事業として、県の教育委員会が、いつでも、誰でも大自然をゲレンデとしてオゾンがいっぱいの山野を、地図とコンパス（方向磁石）を持って、歩く！走る！ことによって、健康を向上させ体力をつけるために現在の森林公園に、オリエンテーリングの常設コースとして、パーマネントコースを設置しました。

昭和48年に、そのゲレンデで市民の体力づくり運動の一助として、第一回水戸市民オリエンテーリング大会が山根小学校校庭をスタート地点として開催された。

大会役員として、コースの設定、地形調査、スタート、ゴール、パトロールなどのお手伝いをした、市内のオリエンテーリング公認指導員が、昭和53年3月12日に久慈郡大子町に於て、第四回全日本オリエンテーリング大会が開催される事もあって、昭和52年11月に水戸市オリエンテーリング指導者協議会（会長飯田武夫）を設立させた。全日本オリエンテーリング大会終了後、さらにオリエンテーリングの普及振興と市民の皆様の健康で明るい生活に寄与することを目的に、協議会が母体となって、水戸オリエンテークラブ、市民オリエンテーリングクラブに呼びかけ本協会を設立させた。

III 歴代役員

1 会長

小田部光明 昭和53年～現在

2 副会長

佐藤 征男 昭和53年～昭和59年

中村 洋美 昭和59年～平成2年

塚本 英生 平成2年～現在

3 理事長

諏訪 一弥 昭和53年～現在

IV 現況

近年残念な事であるが、森林公園の整備事業や、ゴルフ場建設などで、道などがどんどん変わってしまい大自然の中でのゲレンデ作りが、非常にむずかしくなっている。

協会としては、出来るだけありのままの(人間が手を加えない。)ゲレンデ作りをしようと、地形の調査や地図の作成に力を入れています。

平成3年の7月に日本オリエンテリング委員会が、社団法人日本オリエンテリング協会として、文部省の認可団体として設立され、会長に大野晃(森永製菓社長)が選出されて今後の活動が注目されます。本協会も期待をして見守って行きたい。

平成4年度の東日本大会が茨城県で開催される事に決定し、現在地形の調査に入っています。本協会としても是非成功させたい。

本協会の重要事業は、オリエンテリングの集い、秋のオリエンテリング大会の開催。水戸市の水戸オリエンテリング大会、体育祭オリエンテリング大会の主管地形の調査、地図の作成。指導員講習会の協力。小学校、子供会、企業などのオリエンテリング大会の運営指導。スポーツ指導員の派遣等々。

昭和53年度から本年迄のそれぞれの大会の参加者の中から、初めはお父さん、お母さんと一緒に参加し、中学、高校、大学、そして社会人として、東日本大会、西日本大会、全日本大会に参加し、活躍している方も出て来てます。

今後も、全日本大会、又は世界大会で、活躍する選手が出て来る事を期待しながら本協会も活動して行きたい。

